

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 中塚琢磨
電話番号 04-7197-7622

pH 応答性ミセルに関する物質特許が韓国にて特許査定を受けました

細胞内の pH 変化に応答して薬物を効果的に放出する機能を備えた pH 応答性ミセル製剤に関する物質出願特許が、韓国特許庁から特許査定を受けました。これにより、本件物質特許を日本、米国、欧州、中国、オーストラリア、ニュージーランドに加えて韓国においても確保できることになり、アジア・オセアニア地域の主要マーケット国にて本件特許に基づく事業独占権を獲得できる運びになりました。

この特許は、興和株式会社と共同で2013年9月より国内第 I 相臨床試験を進めている NC-6300(K-912) エピルビシンミセルについてのみならず、ミセルポリマーとの間で pH 応答性結合を形成し得る低分子医薬品全般に適用可能なプラットフォーム型の物質特許です。さらに、この特許は、当社が開発を進めている次世代型 DDS 技術である ADCM (Antibody/Drug-conjugated Micelles) に pH 応答性能を搭載・付加する場合に権利を保護するための基盤としても活用されます。

【発明の名称】 薬剤複合体用ブロック共重合体及び医薬組成物
【出願番号】 2009-7007877
【特許権者】 ナノキャリア株式会社

NC-6300(K-912) エピルビシンミセルは、体内へ投与されると、がん細胞へ送達され、細胞へ取り込まれたのちに薬物を放出する薬物放出制御機能「pH 応答性」を付加した当社最重要パイプラインの 1 つです。動物実験により、抗がん剤エピルビシンと比較して著明な抗腫瘍効果を示し、生存期間を有意に延長、また、長期間にわたり正常な心機能を保持させ、エピルビシンによる心毒性を有意に軽減させることが明らかになっており、本製品の開発を進めることで、患者さんの負担を軽減するより良い医薬品を提供できるものと期待しています。

当社は、次世代型 DDS 技術である ADCM を含め、ミセル化ナノ粒子製剤の機能を常に進化させるための研究開発活動を推進し、日本から発信する世界に誇る画期的な医薬品の開発を進めて参ります。

以上